

YURINDO

株式会社有隣堂

12月13日から1年間にわたり多彩な記念事業を展開

有隣堂、創業115周年を迎え「知の架け橋」として未来へ

～地域社会とお客様への感謝と共に、次世代に向け新たな価値創造を目指す～

株式会社有隣堂（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：松信健太郎）は、2024年12月13日に創業115周年を迎えます。この節目を機に、「有隣堂はおかげさまで創業115周年、新たな未来へ！」をメインメッセージとして掲げ、地域社会やお客様への感謝を胸に、次世代に向けた新たな挑戦を2024年12月13日から1年間かけて展開いたします。



創業期の横浜・伊勢佐木町



創業期の有隣堂（伊勢佐木町）



現在の有隣堂営業本部ビル（東戸塚）

■ 115周年テーマ

「115年の歩みがつなぐ知の架け橋」

有隣堂は、1909年、横浜市伊勢佐木町で創業しました。

『有隣』の精神にもとづき、文化、教育に関する商品の販売を通じて地域社会に貢献する」という理念を掲げ、知識と文化を未来へつなぐ役割を担い続けています。この115周年を機に、その役割をさらに進化させ、地域社会とともに、新たな価値創造に挑戦してまいります。

■ 115周年ロゴ

知の集積と未来への希望を象徴

115周年記念ロゴは、有隣堂を支えてくださるすべての皆さまへの感謝を込めて制作いたしました。重なり合う「本」をモチーフにしたロゴは、モノが入り組みながらつながる様子と誠実でまっすぐな未来を表現した、時の流れを感じさせるデザインです。これまで築いてきた歴史＝「知の集積」と、この先の「未来への希望」という当社の想いが込められています。活版文化を意識した滲（にじ）みのあるフォントを採用しています。

このロゴは、多くの媒体で活用され、地域社会や次世代に感謝と希望を届ける象徴となります。

115周年特集ページ URL：<https://www.yurindo.co.jp/115th/>



百十五周年祭

有隣堂

115周年記念ロゴ

■ 115 周年記念キャンペーンおよびイベント

創立 115 周年を記念し、有隣堂では地域社会やお客様との絆をさらに深めるため、多彩なキャンペーンやイベントを 1 年間にわたって展開します。以下は、その一部のご紹介です。他にもさまざまな企画を計画中で、順次お知らせいたします。

企画名	期間	内容
創業 115 周年記念 総額 200 万円分が当たる！ QUO カード Pay プレゼントキャンペーン	2024 年 12 月 13 日 ～2025 年 1 月 13 日	店舗で税込 2,000 円以上ご購入いただいたお客様を対象に、抽選で総額 200 万円分の QUO カード Pay をプレゼントします
15 日は有隣堂へ行こう！ 文具雑貨 15%OFF キャンペーン	2025 年 1 月 15 日（水） 2 月 15 日（土） 3 月 15 日（土）	文具雑貨取扱店舗で 1 月～3 月の各 15 日に文具雑貨を 15%OFF で販売します（一部除外店舗、除外商品あり）
R.B.ブッコローを AR で体験「3D ブッコローフォトチャレンジ」	2025 年 1 月～	AR 技術を活用したスマホで利用できるデジタルコンテンツを提供します。有隣堂公式 YouTube チャンネル「有隣堂しか知らない世界」の MC、R.B.ブッコローが季節毎に異なる衣装をまもって登場します
ショート動画企画「カメラ渡すので有隣堂の裏側撮ってきてもらえませんか？」	2025 年 3 月～	有隣堂で働く人々の裏側をお見せします。従業員自身が撮影した「自分たちの職場」の写真を使ったショート動画を作成し公開します
記念ロゴ入りバッジ着用	2024 年 12 月～	従業員一人ひとりが「115 周年のブランド大使」として周年事業に貢献できるよう、記念ロゴ入りバッジを着用します。全社員がブランド価値の発信者として活動します



■ 115 周年特集ページ公開

創立 115 周年を記念し、有隣堂ホームページ内に特集ページを公開いたしました。内容は順次更新してまいります。

特集ページ URL : <https://www.yurindo.co.jp/115th/>

■ 115 年の歩み

1909 年	現在の伊勢佐木町本店（横浜市中区）にあたる一角にて「第四有隣堂」が創業、書籍・雑誌を販売
1913 年	横浜市の地図を出版、以降不定期で各種出版を開始
1920 年	「第一有隣堂」「合名会社有隣堂」を吸収合併し「株式会社有隣堂」を設立 間口 5 間（約 9.1m）・奥行 15 間（約 27.3m）、3 階建ての店舗を新築し、書籍・雑誌のほか文房具・楽器および運動具を販売 その後店舗は関東大震災で焼失するが、再建や拡張をしながら営業を継続
1921 年	店舗 2 階にて飲食店「有隣食堂」の営業を開始
1945 年	横浜大空襲で店舗は全焼 敷地が占領軍に接収されたため中区本牧の倉庫にて営業を再開
1947 年	中区野毛町に営業所を開設し各事業を継続

1953年	第1期事業年度とする
1956年	現在の伊勢佐木町本店となる「有隣堂ビル」を竣工 外商部を開設し、本格的な外商活動を開始
1957年	有隣堂ビルの地階にレストランを開設、1994年まで営業
1964年	横浜駅西口の地下街に2店舗目の有隣堂となる「西口店」を開設し、多店舗化
1975年	川崎駅前に「川崎さいか屋店」を開設し、川崎市内へ初出店 「町田さいか屋店」を開設し、東京都内への初出店
1991年	外商・本部機能の活動拠点として、営業本部ビルを竣工
1999年	「アトレ新浦安店」を開設し、千葉県内へ初出店
2002年	大人向けの音楽教室を開設、書店とは異なる形態で文化を伝える事業が本格化
2006年	地区センターと図書館の受託業務を開始
2009年	創業100周年
2015年	「STORY STORY」（新宿西口、期間満了のため2022年に閉店）店内にカフェを開設し、店舗に飲食・喫茶スペースを併設する業態を再開
2015年～	複合型店舗「STORY STORY」、2018年「HIBIYA CENTRAL MARKET」など、1つの店舗内に複数の異なる業態が共存して営業する複合型店舗を開発・出店 2019年には台湾発「誠品生活」の日本1号店「誠品生活日本橋」をライセンスを受けて運営開始
2020年	YouTubeチャンネル「有隣堂しか知らない世界」を開設
2023年	兵庫県神戸市に「神戸阪急店」を開設し、関西エリアおよび兵庫県に初出店
2024年	創業115周年